

「JP1の海外顧客事例研究と 今後期待されるソリューション」

2009/6/30

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ
ソフトウェア事業部 JP1グローバルビジネスセンタ

主任技師 林 朋典

Contents

1. 中国・東南アジアのIT市場動向
2. 中国・東南アジアの日系企業の動向
3. JP1グローバルビジネス概要の紹介
4. JP1海外顧客事例研究
5. まとめ

1

中国・東南アジアのIT市場動向

● アジアのIT運用管理市場の状況

● IT運用管理市場の成長率が鈍化する中で高い成長率

- 世界のIT運用管理市場は経済の低迷の影響を受け成長率が減少
- その中でアジアは中国・インド等の牽引で成長率は減少したが欧米より高い約7%の成長率を維持する見込み

● アジア各国で海賊版の取り締まり強化

- 東南アジア各国で法制化や取締りの強化が行われている
- 中国でも省・市政府単位で取り締まり強化の動きが活発化
特に日系企業を含む外資系企業は調査の対象となるケースも

● C-SOX法施行による内部統制強化

- 2009年7月より上場企業を対象に実施される予定
- 将来的には上場企業だけでなく一般企業にも適用される見込み
- 細則などで不明確な部分は有るが、企業ではIT内部統制の強化が今後必要となってくる

2

中国・東南アジアの日系企業の動向

2-1. 海外進出企業での情報システムの問題

- 海外進出企業のマネージャは、主に3つの問題で悩んでいるが、地理的に離れた日本からは見えにくい



- 変化の激しい市場とインフラ

システム拡充のタイミングの判断が難しい

⇒ 企業競争力に影響

- 代わる担当者

国によっては転職の許容範囲が広い文化で、
属人的業務の停滞リスクが高い

⇒ 経営合理化に影響

- 海賊版の氾濫

不正コピーソフトウェアが入手しやすい環境
での、セキュリティと法制への対応

⇒ 社会的信用に不可欠

見えない予兆

海と国境をまたぐため、
Face to Faceが減り、
報告まで至らない
日々の出来事が、
大きな問題になってから
日本に届く

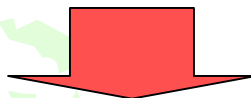


● 中国・東南アジアでの様々な課題とビジネスへの影響

分類	課題	ビジネスへの影響
企業競争力	●ビジネス環境の激しい変動	サーバ、リソース等増強の判断が遅れ、ピーク時の性能劣化で業務停滞の可能性
	●インフラ環境への対処 (電力供給が不安定、 ネットワークが細くてかつ不安定 等)	情報システム回復不能、長期化、 顧客データ破壊、損失 発注、在庫、生産管理データの不一致による生産ロス、物流コスト大
経営合理化	●強い転職指向	業務稼働の不安定
	●ITマネージャ不足	ITシステム管理・運用の停滞・停止
社会的信用	●従業員モラル・スキル	不正ソフト、ウイルス・ワーム侵入によるシステム停止・システム乗っ取り
	●不正ソフトライセンスの取締強化 ●JSOX法への対応、コンプライアンスによるIT資産管理の重要性増大	罰則、賠償問題、信用失墜、営業停止

● 最近のシステム運用管理ツールの導入動向

中国	<u>内部統制から基幹業務の効率化へ</u> ・J-SOX/内部統制向けのIT資産管理ツール導入からセキュリティ強化へ ・生産管理、調達、在庫管理など各種システムの連携を目的としたジョブ管理導入
東南アジア	<u>IT投資減少の中、点から面へ、資産管理からセキュリティへ</u> ・各国の各拠点単位での管理から東南アジア地域各拠点の一括管理へとシフト ・不正PC持込防止を目的としたセキュリティ強化への投資は活発（2008年後半より特に顕著）



日系企業のシステム運用管理ツールへの投資は一部減少するもなお活発

3

JP1 グローバルビジネス概要の紹介

● アジアIT市場の魅力

● 高い成長率

- 世界のIT市場はここ数年1桁台後半の成長
- その中でアジアのIT市場は中国・インド等の牽引で著しく拡大
- 特に中国は年20%近くの非常に高い成長率

● 日系企業の進出

- 製造業(電気機器、輸送機器等)を中心に中国・東南アジアへの事業進出が進み、IT基盤の整備が重要視されている

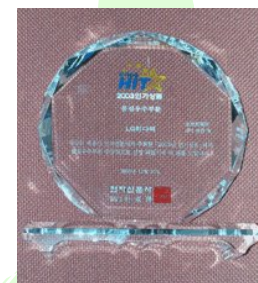
● 日本のITベンダのアドバンテージ

- 成長著しいアジアに、世界のITベンダが事業を展開
- 日本のITベンダは、日本とアジアの地理的距離の近さを活かしたサポートで、優位性と存在感

アジア市場に「**選択集中**」し、JP1を展開
→2012年にアジアNo.1を目指す！

JP1は海外でもお客さまから高い評価をいただき、
数々の栄誉ある賞や実績を重ねてきております。

- 海外での顧客数：1200社（2008年12月）
日系企業、ローカル企業の実績多数
- 中国でのJP1の認知度向上：
中国のIT従事者の約30%がJP1を認知（自社アンケート調査による）
- 中国などではJP1ビジネスで顧客満足度など各賞を受賞

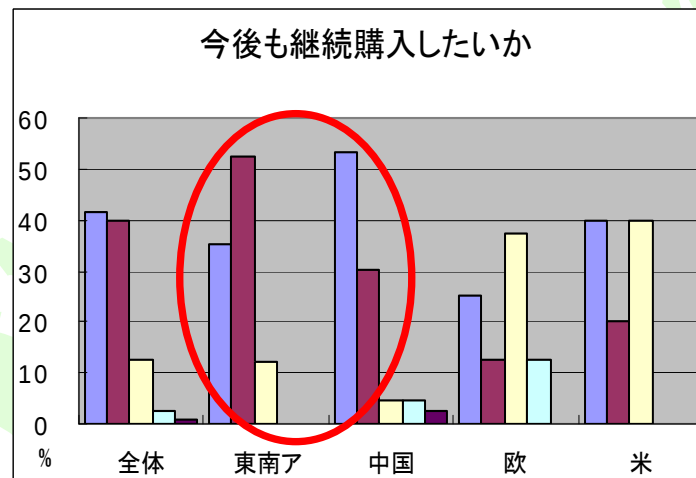
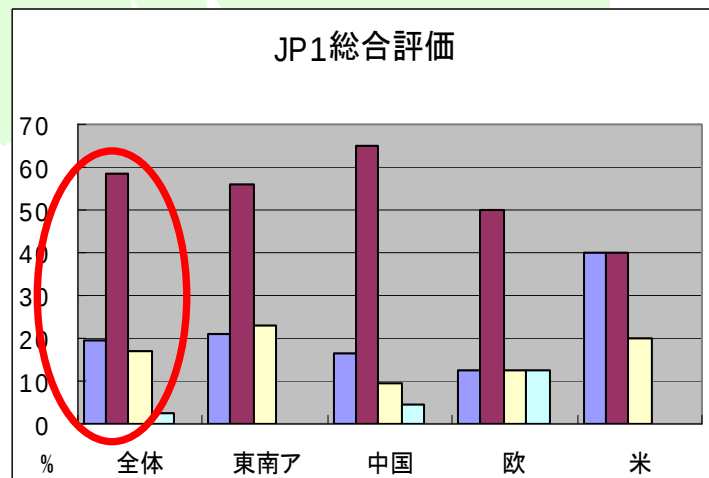
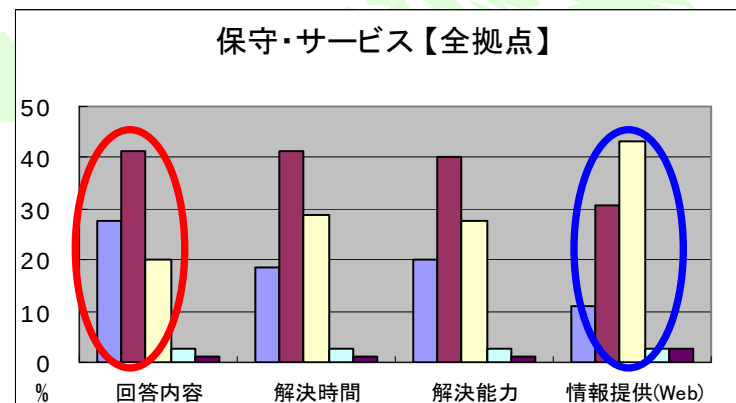
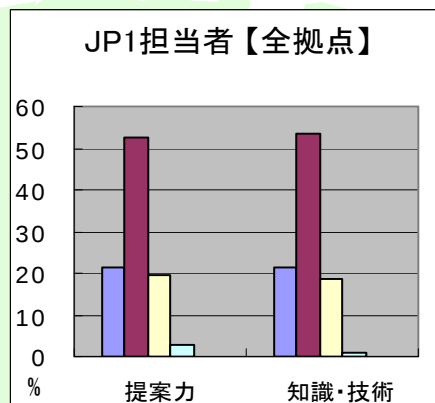
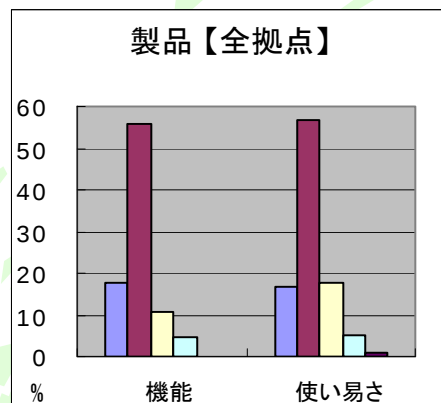


海外で受賞の数々

3-3. 海外JP1顧客満足度評価分析

2008年「JP1顧客満足度調査(自社調査)」結果の分析

過去3年間の海外顧客満足度は高い(総合評価で8割が満足)

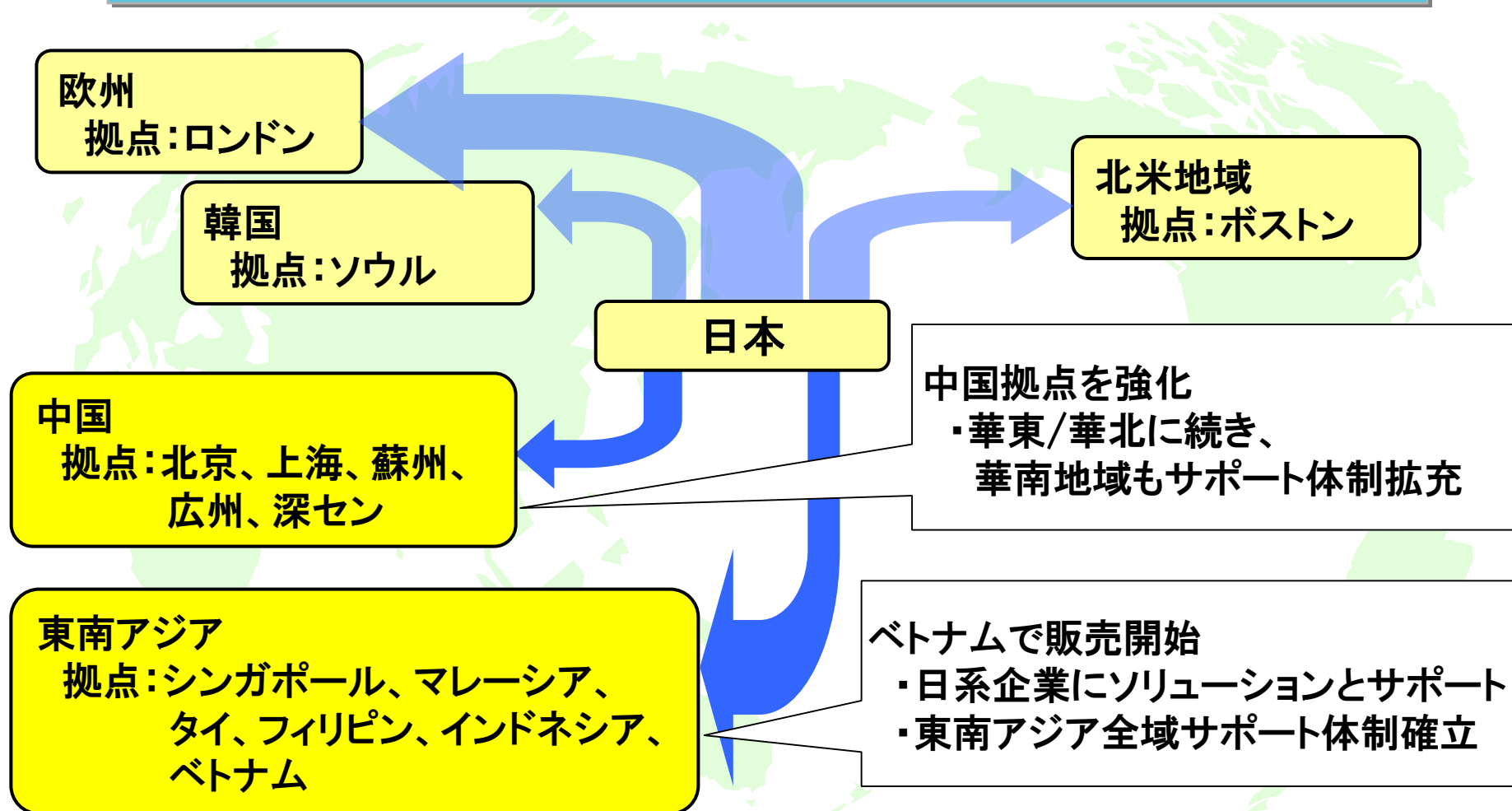


<凡例>

- 非常に満足 (そう思う)
- やや満足 (ややそう思う)
- どちらでもない
- やや不満 (あまり思わない)
- 非常に不満 (そう思わない)

3-4. JP1海外サポート拠点

市場の拡大に対応し拠点を拡充、サポートを強化します。



● 日立情報系統(上海)有限公司 (HISS)

◆上海、北京、広州、香港にJP1専任スタッフによる営業・マーケティング部門と技術サポート部門の体制を整え、JP1販売活動を推進

- 設立:2002年2月
- 本社:上海
- オフィス:北京、広州、蘇州、深セン
- 従業員数:約250名

新製品プレス発表会 (2007/3)



中国での事例



中国でのポスター

3-6. 海外拠点活動 — 東南アジア

● 東南アジア: Hitachi Asia Ltd. (HAS)

◆シンガポール(ヘッドオフィス)、マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナムでJP1を販売

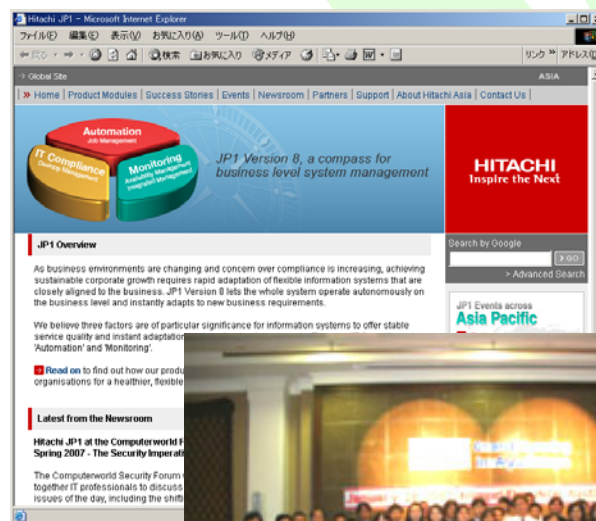
- 設立: 1989年2月
- 本社: シンガポール
- オフィス: 7ヶ国、11拠点
- 従業員数: 約300名



↑ 製品 세미나(タイ, 2008/3)

→ Website

→ 現地 パートナイベント(タイ, 2007/1)



3-7. 海外拠点活動 — 欧米

● 欧州: Hitachi Europe Ltd. (HEU)

◆ 英国・ロンドンで欧州市場に
JP1を販売・サポート

- 設立: 1982年
- 本社: 英国・ロンドン
- オフィス: バークシャー州メイドンヘッド
- 従業員数: 約600名



展示会出展
(ヨーロッパ, 2007-2008)



● 北米: Hitachi Computer Products (America), Inc.

- 設立: 1985年
- 本社: 米国・オクラホマ州
- オフィス: マサチューセッツ州ウォルサム

4

JP1 海外顧客事例研究

● 海外でのJP1導入顧客の傾向

● PC管理

PC資産の管理やライセンス管理、セキュリティ強化が導入の目的

日系企業:

- ・日本本社 of 内部統制やセキュリティ強化施策への対応
- ・PCの業務以外の利用の制限

現地企業:

- ・不正ライセンス使用の制限(法制化対応)
- ・メモリなどの盗難対策

● サーバ管理

ジョブの自動実行やシステム間の連携などによるサーバの効率化が導入の目的

日系企業:

- ・生産管理を中心とした各種システムの効率的な運用
- ・各拠点に点在するサーバの稼働状況の一元管理

現地企業:

- ・業務の複雑化による手動から自動への移行
- ・遠隔地のサーバの稼働状況確認

● ユーザ事例

項番	業種	国別/国籍	特徴
1	運輸業	中国 中国企業	上海市のバス会社。市内各所のバスターミナルに点在するPCの資産管理、遠隔保守をJP1を使用して実現、管理保守業務の効率化を実現。
2	製造業	中国 日系企業	日系製造業。中国国内のグループ企業約60社、10000台のPC向けに資産・セキュリティサービスをJP1を使用して提供、グループ企業全体の管理レベルを向上。
3	金融業	中国 中国企業	上海を中心とする地銀。従来、手動で実行されていた業務をJP1を使用して自動化し、IT管理者の運用負担を軽減。
4	製造業	東南ア 日系企業	日系製造業。WindowsとAS/400の混在環境での各種システムのジョブ実行をJP1を利用して一元化し、WindowsとAS/400上のジョブの連携を効率化。

本ページは白紙です。スクリーンをご覧ください。

5

まとめ

● IT運用管理による問題への対応

● 変化の激しい市場とインフラ

システム拡充のタイミングの判断が難しい
=>企業競争力に影響

ITリソースの監視

● 代わる担当者

国によっては転職の許容範囲が広い文化で、
属人的業務の停滞リスクが高い
=>経営合理化に影響

IT業務運用の自動化

● 海賊版の氾濫

不正コピーソフトウェアが入手しやすい環境
での、セキュリティと法制への対応
=>社会的信用に不可欠

ITシステムの資産管理

JP1は海外拠点の問題点の解決を支援していきます！

どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

中国	日立情報系統(上海)有限公司	上海市茂名南路205号 瑞金大厦1901室	+86- (0)21- 6473124 4	小泉 邵(ショウ) (日本語/ 中国語)	URL http://www.jp1.cn E-mail JP1@hiss.cn
東南 アジア	Hitachi Asia Ltd. Information Systems Group JP1 Software Business	16 Collyer Quay #20-00 Hitachi Tower, Singapore 049318	+65-6535- 2100	稲垣 (日本語/ 英語)	URL http://www.hitachijp1.com/ E-mail jp1@has.hitachi.com.sg
ヨーロッパ	Hitachi Europe Ltd. Information Systems Group	Whitebrook Park, Lower Cookham Road, Maidenhead SL6 8YA, United Kingdom	+44- (0)1628- 585777	Bird (日本語/ 英語)	URL http://www.hitachi-eu.com/jp1/ E-mail JP1sales@hitachi-eu.com
北米	Hitachi Computer Products (America), Inc. Software Solutions Division	1601 Trapelo Road Reservoir Place, 3rd Floor Waltham, MA 02451	+1-781- 890-0444	Po (英語)	URL http://www.hitachisoftware.com/products/jp1.html

●他社商品名、商標等の引用に関する表示

- AS/400は、米国における米国International Business Machines Corp.の登録商標です。
- Windowsは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。
- その他、本資料に記載の会社名、製品またはサービス名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。